

面積●11.51km²
人口●139,970人
男69,074人 女70,896人
世帯数●59,069世帯
(H16年10月1日現在)

浦和区役所(代表) ☎ 825・1111
編集●浦和区常盤6丁目4番4号
浦和区コミュニティ課
☎ 829・6037 ☎ 829・6232

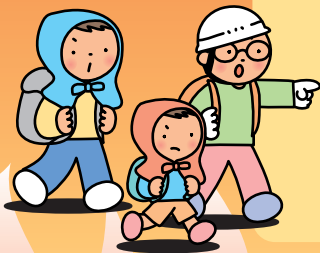
浦和

災害が発生したら、 私たちの住む地域は どうなるのでしょうか。

いざという時、被害を最小限に抑えるためには、地域住民による防災活動が必要になります。
自分たちの家族やまちを守るのは皆さんご自身です。
災害に対して、住民の皆さんが隣近所で声をかけ合い、団結して組織的に活動することが必要になります。
日ごろから万一の場合に備えておくことが重要です。

地震の心得10か条

- 1 まずわが身の安全を守れ
- 2 すばやく火の始末(あわてず、さわがず冷静に)
- 3 非常脱出口を確保する
- 4 火が出たらまず消火
- 5 外へ逃げるときはあわてずに
- 6 狭い路地、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない
- 7 崖崩れなどに注意する
- 8 避難は徒歩で、持ち物は最小限にする
- 9 みんなが協力しあって応急救護
- 10 正しい情報をつかみ、むやみに恐れるな



自治会・自主防災組織など皆様の参加をいただき

浦和区の防災訓練を実施します

日時 **11月28日(日) 9時~12時** (小雨決行)

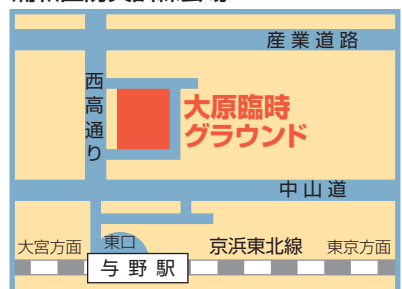
場所 **大原臨時グラウンド** (浦和区上木崎4-4)

目的 浦和区住民の防災意識を高め、防災体制を強化することを目的とします。

問合せ 浦和区総務課 ☎829・6015



浦和区防災訓練会場



※会場及び周辺に駐車場はありませんので、自転車や公共交通機関等をご利用ください。

スポーツの秋

第4回

全国障害者スポーツ大会に向けて



第4回全国障害者スポーツ大会が、11月13日(土)から15日(月)にわたって行われます。区内では、アーチェリー競技が14日(日)に県障害者交流センター（浦和区大原）で開催されます。今回は、その大会に選手として参加する伊藤明美さんにお話を伺いました。

Q お住まいはどちらですか。

A 浦和区大東です。

Q アーチェリーを始めたきっかけは？

A 障害者交流センターに通い始め、平成3年にアーチェリーの初心者教室に参加したのが始まりです。そこからだんだん興味が増してきて、前回のこの大会にも出場しました。

Q アーチェリーをしていて、楽しいところ、また、難しいところを教えてください。

A アーチェリーのいろいろな大会を通して仲間ができることが何よりも楽しいです。

また、的当て競技なので、当たれば純粋に気持ちがいい。ただ、メンタルなスポーツなので、なかなか本番に力を発揮できなかったり、試合前日には不安になってしまいます。いい点を出そうとか、自分を追い込むことをしないことが大切です。



Q 今大会への抱負を聞かせてください

A まず競技を楽しみ、周りの方々、大会役員の方々に感謝の気持ちで、その日1日を競技できればと思います。順位は、後からついてくるものですから、大会ではみんな楽しくやりたいですね。



(左から長久保さん、伊藤さん)

「ふれあいコンサート」を行います ご家族おそろいでお出かけください。

日時／11月6日(土)から12時～15時30分

会場／調公園（雨天の場合は岸町小学校体育館）

内容／・舞台を飾ろう生け花展
・昔の遊び（ベーゴマ、けん玉、あやとりなど）
・ふれあいコンサート
(出演) 岸町ハーモニカクラブ、
高砂小金管バンド

問合せ／岸町地区コミュニティ会議

岡田 ☎822・3875

池田 ☎822・1382



“浦和区秋のごみゼロ運動”を実施します

“浦和区秋のごみゼロ運動”の一環として、区内各地域から空き缶やタバコの「ポイ捨てごみ」を一掃します。

日時／11月20日(土)9時～10時30分

場所／各自治会区域内の道路や公園など（各自治会で清掃場所を決めています）

内容／区内全域で地域の自治会の皆さんが中心となり、清掃活動を行います。

主催／浦和区自治会連合会・浦和区

問合せ／ご参加いただける方は、お住まいの地域の自治会までご連絡をお願いします。

詳しくは、生活課(☎829・6052)、コミュニティ課(☎829・6040)

訂正／8月号17頁「入園児募集」の記事に次の幼稚園を追加します。「南区／埼玉幼稚園 ☎885・6633」



女性最高齢者
北屋敷ヤイさん



男性最高齢者
中野秀人さん

お二人とも、たいへんお元気で、素敵な笑顔が印象的でした。
中野さん、北屋敷さん、いつまでも、お元気で過ごしてください。

女性最高齢の北屋敷ヤイさんは、上木崎在住で、明治33年生まれの104才、長寿の秘けつは、「なんでもおいしく食べて、病気をしないこと」と、はっきりとした口調で話していました。

お二人とも、たいへんお元気で、素敵な笑顔が印象的でした。
中野さん、北屋敷さん、いつまでも、お元気で過ごしてください。

9月15日の「老人の日」に、浦和区にお住まいの最高齢者を浦和区長が訪問し、祝状と記念品を贈呈しました。

男性最高齢の中野秀人さんは、本太在住で、明治35年生まれの102才、『好きな食べ物は牛肉、今は詩吟に凝っている』そうです。度重なる足の骨折も、妻の支えで乗り越え、元気に歩いています。